

『LPI 認定試験 LPIC レベル 2 《201/202》リリース 2 対応【最短合格】テキスト&問題集』 ＜正誤表＞

- 45 ページ 「/etc/rc3.d/ディレクトリのファイルの例例」 1 行目
【誤】 `$ls/etc/rc3.d/`
【正】 `$ ls /etc/rc3.d/`
- 45 ページ 最終行
【誤】 `/init.d/syslog`
【正】 `/etc/init.d/syslog`
- 55、58、59 ページ GRUB の記述例 最終行
【誤】 `initrd /initrd-2.4.18.1.img`
【正】 `initrd /initrd-2.6.18-1.img`
- 63 ページ 「LILO によるブート選択画面の例」 1 行目
【誤】 `bood:`
【正】 `boot:`
- 92 ページ 「XFS の概要」 本文 5 行目
【誤】 `mkxf.xfs` コマンド
【正】 `mkfs.xfs` コマンド
- 216 ページ 表「configure 時のオプション」 最終行
【誤】 `--with-module=モジュールタイプ:モジュールタイプ` | サードパーティのモジュールの追加のをする。
【正】 `--with-module=モジュールタイプ:モジュールファイル` | サードパーティのモジュールを追加する。
- 220、221 ページ 「httpd.conf への記述例」 1 行目と最終行
【誤】 `Directry`
【正】 `Directoery`
- 230 ページ 出題ポイント IP ベースのバーチャルホストの設定 3 行目
【誤】 `<Virtualhost IP アドレス>~</Virtualhost>`
【正】 `<VirtualHost IP アドレス>~</VirtualHost>`
- 231 ページ 「httpd.conf への記述例」 2 行目
【訂正】 `ServerAdmin` の行はインデントで揃えますので、正しくは以下の通りになります。

`<VirtualHost 192.168.2.1:80>`
`ServerAdmin example@mail.example.com`
`DocumentRoot /groups/example/www`
- 237 ページ 表「squid の例」 `reference_age` の説明
【誤】 削除する期を間設定する
【正】 削除する期間を設定する
- 245 ページ 表「Samba サーバで利用するポート」 4、5 行目
【誤】 `sbmd`
【正】 `smbd`
- 291 ページ PAM の設定ファイルの書式
【誤】 `riquired`
【正】 `required`
- 302 ページ `sendmail.mc` の記述例 下から 7 行目
【誤】 `confMAX_MESSAGE_SIZE`
【正】 `confMAX_MESSAGE_SIZE`
- 303 ページ 2 個目の「`sendmail.mc` の記述例」
【誤】 `define('confMAX_MESSAGE_SIZE', '5242880')dnl`
【正】 `define('confMESSAGE_SIZE', '5242880')dnl`

●304 ページ ◆メールのリレー制御設定

【訂正】 この項の本文を以下の赤字部分に修正します。

/etc/mail/access ファイルには、メールのリレー制御の設定が記述される。

このファイルを作成するためには、まず**テキスト形式**で/etc/mail/access を作成し、リレーを設定するアドレスとその際の処理を記述して、その後に **DBM 形式**に変換するという手順をふむ。

/etc/mail/access ファイルには、設定する IP アドレスやドメイン名を記述し、その後に処理内容を記述する。IP アドレスの場合、CIDR 形式での設定は不可能であるため、192.168.0 などと**して**記述する必要がある。

●305 ページ /etc/mail/access の記述例 最終行

【誤】 Message

【正】 M**ess**age

●305 ページ 「makemap の実行例」の上の本文

【誤】 /etc/mail/access.db に変換するためには、

【正】 **DBM 形式**に変換するためには、

●305 ページ makemap の実行例

【誤】 # makemap hash /etc/mail/access.db < /etc/mail/access

【正】 # makemap hash /etc/mail/access < /etc/mail/access

●307 ページ makemap の実行例

【誤】 # makemap hash virtusertable < virtusertable

【正】 # makemap hash **/etc/mail/**virtusertable < **/etc/mail/**virtusertable

●310 ページ 出題ポイント、および本文 5 行目（設定ファイル名）

【誤】 ~/.procmail

【正】 ~/.procmail**rc**

●311 ページ 「procmail の記述例」最終行

【誤】 !/dev/null

【正】 /dev/null

●323 ページ

【誤】 Dos 攻撃、DDos 攻撃

【正】 Do**S** 攻撃、DDo**S** 攻撃 ※最後の S は大文字です。

●324 ページ SYN クッキーの有効化、ping 要求に答えない設定

【誤】 # echo '1' >

【正】 # echo 1>

●374 ページ 主なログファイル 下から 4 行目

【誤】 /var/adm/wtmp

【正】 /var/**log**/wtmp

●435 ページ [解答] 25 の正解

【誤】 [解答] 25 D

【正】 [解答] 25 **A**

●435 ページ [解答] 25 の解説

【誤】 マウントポイント・マップファイル・オプションである。

【正】 マウント**ベースディレクトリ**・マップファイル・オプションである。

●444 ページ [問題] 18 の選択肢 B

【誤】 4 番目のフィールドは、空白で区切られたマウントオプションのリストである。

【正】 4 番目のフィールドは、**カンマ**で区切られたマウントオプションのリストである。

●460 ページ [解答] 18 の正解と解説

【誤】 [解答] 18 B、C

【正】 [解答] 18 **A**、B、C

- 460 ページ [解答] 18 の正解と解説
【追加】 解説冒頭に以下の文を追加します。

ファイルシステムは1行単位で記述され、各行のフィールドはTAB文字もしくは空白で区切られる。

- 460 ページ [解答] 19 の正解
【誤】 [解答] 19 A、D
【正】 [解答] 19 A、**B**

- 485 ページ [解答] 24 の正解と解説
【誤】 [解答] 24 reiserfsck
ReiserFS ファイルシステムをチェックをする場合は reiserfsck コマンドを利用できる。
【正】 [解答] 24 reiserfsck または **fsck.reiserfs**
ReiserFS ファイルシステムをチェックをする場合は reiserfsck コマンドや **fsck.reiserfs** コマンドを利用できる。

- 485 ページ [解答] 26 の正解
【誤】 [解答] 26 A
【正】 [解答] 26 **C**

- 549 ページ [問題] 27 の問題文
【誤】 適切なものを**すべて**選択せよ。
【正】 適切なものを選択せよ。

- 562 ページ [解答] 27 の解答
【誤】 [解答] 27 D
【正】 [解答] 27 **B**

- 568 ページ [問題] 9 問題文
【訂正】 [問題] 9 の問題文を以下に差し替えます。

procmailrc のレシピのアクション行で**転送先を指定する際に利用される文字**を選択せよ。

- 583 ページ [解答]9 の正解と解説
【訂正】 [解答]9 の正解と解説を以下に差し替えます。

[解答]9 **(A)**
!を使用し、転送先を指定する。

- 618 ページ [問題] 9 procmail のレシピ 3行目
【誤】 **!**/dev/null
【正】 /dev/null

<本書サポートサイト>
<http://www.shuwasystem.co.jp/support/7980html/2572.html>

<秀和システム>
<http://www.shuwasystem.co.jp/>